

組合員数102,912人
支部数 944
読者数 64,672人
(9月月報)
(連絡先) ☎03(5978)2751 FAX03(5978)2777
E-mail/honbu@nenkinsha-u.org
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

年金者しんぶん

第407号 2023年11月15日(水)
(通巻第606号)
全日本年金者組合中央本部
〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
発行人 杉澤 隆宣 月刊1部100円(組合費を含む)
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



むしろ旗川柳最優秀作
痩せ秋刀魚
一匹買って半分こ
千葉 伊藤繁子

年金一揆2023

大軍拡よりの物価に見合って年金あげろー10月27日、首都圏4都県(東京・千葉・埼玉・神奈川)の年金者組合は全労連と共催で、東京・日比谷公園で「年金一揆&フェスタ」を開きました。年金者組合員と労組・民主団体の参加者を含め結集した13000人の仲間たちは「軍事費削って社会保障充実を」「若者も安心できる年金を」と岸田政権に迫りました。

主催者あいさつする杉澤委員長(上)と小畑全労連議長
(上から)来賓あいさつする倉林参院議員、年金裁判の加藤弁護士

田内は決意表明する(右から)金田さん(神奈川)、島崎さん(埼玉)、佐藤さん(東京)、江畑さん(千葉)

員長が「高齢者のくらしを苦しめる岸田政権に年金者組合は三つの要求を突き付けていく。①消費税を5%に引き下げよ、②年金額月10万円以下の人に一律10万円支給

物価高に年金上げろ 消費税5%に減税を

文化行事(ヨガダンス、踊り、朗読劇、合唱)で会場の雰囲気。踊り上がった午後1時に集会開会。杉澤隆宣委



文化行事で熱演する(上から)東京、千葉、埼玉、神奈川県本部

せ、組合を大きくしよう」と訴えました。年金裁判全国弁護団共



「むしろ旗川柳」最優秀作の伊藤繁子さん(千葉)に杉澤委員長が表彰状を手渡ししました。(優秀作は12月号に掲載) 集会アピール(2面「針路」を要旨)を採択し、シユプレヒコールを唱和した後、銀座をパレードしました。

あなたも知り合いに声かけて! 「秋の仲間づくり月間」中です

▼ずうっと頭を悩ませてきた問題解決へ、読者の皆さんの知恵をお借りしたい。8月号の本紙に「奥様」というのは女性差別」と電話があった。「どう書けば」には、「それは編集部で考えて」。

▽なるほど、「奥様」は「表」仕事や交際、「奥」家事、という性役割分担から来ている言葉なのだろうが、今は既婚女性を示す丁寧語として定着しているのでは…。うーん。

▼閑話休題。おかしな言葉が多い。「スピード感を持って…」。

すぐやるのか、すぐにやったと思わせるふりをするのか。役所言葉の「可及的速やかに」なら「できるだけ早い」とわかるのだが。

▽「身を切る改革」。

政府に万博支援(税金投入)を依頼し、皆にボランティアを呼びかける知事の殺し文句。準備遅れの責任は問わず、天下り高級官僚の事務局幹部には月額200万円十賞与十退職慰労金の優遇はそのまま。「庶民の身を切る改革」ということか。

風雪